



三光幼稚園だより 3月号

http://sanko-kg.minato-tky.ed.jp
ブログ: http://sanko-kg.minato-tky.ed.jp/blog
公式 X: https://mobile.twitter.com/sankokg



令和6年2月28日
港区立三光幼稚園
園長 藤井 未知江

春に向けて

園長 藤井 未知江

2月は三寒四温と言われる通り、暖かくなったと思えば雪が心配されるほど寒くなるようなお天気の繰り返しでした。園庭では、雪が菜の花の上に積もる珍しい光景も見られました。

2月下旬に年長組が、これまでやってきた誕生会の司会や当番活動の引き継ぎを年中組に行う姿が見られました。ある年長児は「ここを持ってこうやるんだよ」と、自分がやって見せて優しくやり方を知らせたり、また別の年長児は、雨の日に外にゴミを捨てに行く年中児の姿を見て、「雨が降ってるから、ちゅうりっぷ組さんがぬれないように傘をさしてあげなきゃ」と気遣ったりする姿が見られました。相手の立場を思いやり、自ら考え行動する姿に、幼稚園生活での3年間に、他者に対する思いやりの気持ちが育まれたのを感じ、大変嬉しく思いました。

このような活動をとおして、年長組の子どもたちは自分たちが修了し進学することを感じ、年少組・年中組の子どもたちも、進級することへの喜びや大きくなることへの期待をもち始めていると思います。

しかし同時に喜びだけではなく、環境が大きく変わることへの不安を感じることもあると思います。季節が三寒四温を経て春に向かうように、子どもたちもまた、行きつ戻りつしながら育っていきます。階段を昇るこの時期だからこそ、喜びと不安が入り混じり、やや不安定な姿が見られることもあるでしょう。

保護者の皆様にはそれも成長の過程の一つととらえ、ゆったりと構え、受け止め、寄り添い、並走しながら、子どもが自ら階段を昇り自立へと踏み出すことができるよう、温かい眼差しで見守ってあげていただきたいと思えます。

最後になりましたが、今年度も保護者、地域、関係機関の皆様のおかげで、教育活動を行うことができました。心より厚く御礼申し上げますとともに、来年度もまた、お力添えと温かいご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

☆ 教育目標 ☆

じょうぶで元気な子
豊かな心をもつ子
自ら考えて行動する子



自分たちが作ったゲームに
年中児を招待し一緒に遊ぶ
年長児



雪景色の園庭



プロの演奏家のコンサート
を楽しむ様子

3月の保育のねらい



3歳児たんぽぽ組

- 自分の思いや考えを言葉や動きで表しながら、したい遊びを十分に楽しむ。
- 学級の活動に期待をもち、友達と一緒に活動する楽しさを味わう。
- 園生活に必要なことを自分でできるようになった喜びを感じ、進級を楽しみにする。

4歳児ちゅうりっぷ組

- 友達に思いを伝えたり相手の思いを受け入れたりしながら、一緒に遊びを進めていく楽しさを感じる。
- 誕生会の司会やお別れ会の準備、当番の引き継ぎなどを通して、自分の成長を感じたり、進級への期待をもったりする。
- 学級や個人の栽培物の生長、日差しの暖かさなどに気付き、春の訪れに興味・関心をもつ。



5歳児すみれ組

- 友達とのつながりを感じながら、自分たちで遊びや生活を進める充実感を味わう。
- 修了式への取り組みを通して、自分たちの成長を喜び、就学に期待をもつ。
- 年下の組や幼稚園のためにできることを考えたり、お世話になった人に感謝の気持ちを伝えようとしたりする。

